

9月定例記者会見 市長原稿要旨

はじめに、本年、3月14日の龍ヶ崎市駅誕生記念イベントの一つとして計画していた、東日本旅客鉄道株式会社主催の「駅からハイキング」が、関東鉄道竜ヶ崎線開業120周年記念イベントとして実施の関東鉄道株式会社主催の「駅からウォーク」とコラボレーションし、龍ヶ崎市も交えた三者でのウォーキングイベントを共同開催することについての情報提供です。

イベントの実施期間は、10月10日から11月8日までの約1か月間で、「てくてく巡ろう龍ヶ崎」をテーマに、市内にある流通経済大学の学生と市が協力して、平成30年度に作成した街歩きマップ「てくぱく」を手に、まちの歴史や魅力を巡るコースとなっております。

関東鉄道竜ヶ崎線の前身である龍崎鉄道株式会社の第6代社長を務められた龍ヶ崎の実業家諸岡良佐(もろおかりょうすけ)の自宅前に建てられ、現在は移築された国登録有形文化財の旧諸岡家住宅煉瓦門及び塀など、多くの見どころもありますので、ぜひ、秋の龍ヶ崎も堪能いただければと思います。

なお、ご参加いただく際は、新型コロナウイルス感染症対策を十分にさせていただくよう、お願いいたします。

本市といたしましても、今回のイベントを通し、本市の良さを知り、また訪れたいと思っただけの機会となるよう、準備しておりますので、皆さまのお越しをお待ちしております。

次に、民間保育所設置運営事業者の募集に関する情報提供です。

本市では、「子育て環境日本一」を目指して、様々な施策に取り組んでおりますが、その中で喫緊の課題の一つとなっているのが待機児童の解消です。

令和2年第3回定例会の冒頭、提案理由の説明の中でご報告させていただき

ましたが、待機児童の解消に大きな期待を寄せていた、民間保育所の新設に関しまして、事業者の諸般の事情により、計画が中止となってしまいました。

これを受けまして、引き続き、待機児童の解消への大きな前進と保育サービスの拡大・充実を図るため、新規の民間保育所を設置運営していただける事業者を募集するものです。

本市の未来を担う「たつのこ」たちの成長を見守り、育て、そして、子育て世代が「子どもを産み、育てるなら龍ヶ崎」と実感していただけるよう、保育環境の充実の取り組みに賛同し、本市とともに歩みを進めていただける、事業者の皆さまからの応募をお待ちしておりますとともに、報道機関の皆さまには、本募集の周知にご協力を賜りますようお願い申し上げます。

次に、龍ヶ崎市観光物産協会のオリジナルブランド「プティアクーユ龍ヶ崎」に関する情報提供です。

「プティアクーユ龍ヶ崎」は、『ちょっとだけ贅沢、ちょっとだけワクワク～でも、本当にちょっと凄いんです龍ヶ崎～』をコンセプトに、龍ヶ崎市観光物産協会が、平成30年度に立ち上げたものです。

市内に存在する様々な地域資源を掘り起こし、磨きをかけ、「龍ヶ崎ブランド」としてブランド化することで、本市の地域経済活性化の一助となる取り組みで、今年の9月で立ち上げから2年が経ち、新たに認証された商品も含め、認定商品は全7品となっております。

どの商品も本市自慢の食材などを使った逸品となっておりますので、ぜひご賞味いただければと思います。

なお、商品は事業者の店舗や「たつのこ産直市場」や龍ヶ崎市駅東口にありますが「龍ヶ崎市観光物産センター」などでお買い求めいただけます。

また、新商品の認証の申込も随時、受付けていますので、事業者の方はぜひ、本

取組みにご参加いただければと存じます。

市でも、龍ヶ崎市観光物産協会と連携し、開発された認定商品と通じて、これからも龍ヶ崎にかかわる方々が愛着をもち、自慢したくなるブランドを共に目指してまいります。

最後に、肌寒い日が多くなる季節の変わり目は、体調を崩しやすい時期となります。インフルエンザが流行する冬に向け、そして、新型コロナウイルスに打ち勝つためにも、「手洗い・うがい・マスク」に加えて、日頃から規則正しい生活やバランスの良い食事を心がけ、体調管理に気をつけてまいりましょう。